

大会名	プロNo.	男子	女子	混合	区分	m
自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	フリーリレー	メドレーリレー
予選	タイム決勝	組	レーン	氏名	所属	
B決勝	準決勝	決勝				

種別	SW	✓	違反の行為		種別	SW	✓	違反の行為			
出 発	2.3.2		スタートを遅らせた		バタフライ	8.1		体がうつぶせ状態ではなかった(折り返し中を除く)			
	4.4		出発合図の前にスタートした			8.2		両腕	後方へ同時に水中をかかなかつた 同時に水面上を前方に運ばなかった		
自由形	5.1		メドレー競技の自由形で、背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで泳いだ			8.3		両脚、両足	動作が同時でなかった 交互に動いていた		
	5.2		折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかった						平泳ぎのキックを行った		
	5.3		スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた			8.4			折り返し 手が同時にタッチしなかった ゴールで 手が離れた状態でタッチしなかった		
		スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかった		8.5				スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかった			
背泳ぎ	6.1		排水溝・排水溝の縁・タッチ板の縁に足をかけてスタートした			メドレー	9.1		個人メドレーの順序で泳がなかった		
			タッチ板に足の一部が触れずにスタートした						それぞれの種目を定められた距離の4分の1を超えて泳いだ		
	6.3		うつぶせの姿勢になった(折り返し中を除く)				9.2		メドレーリレーの順序で泳がなかった		
	6.4		スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた				9.3		それぞれの種目の	泳がなかった 泳法規則に従って ゴールしなかった	
			スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかった					10.2		定められた全距離を泳がなかった	
	6.5		折り返しの際	速やかに手のかきを行なわなかった			10.3		スタートしたレーンを維持しなかった		
		うつぶせになった後	手を複数回かいた			10.4		折り返しを壁で行わなかった			
		壁から離れた際に体がうつぶせの状態だった		10.5			自由形以外の泳法でプールの底に立った 自由形でプールの底を歩いた				
6.6		ゴールの際、体があおむけではなかった		10.6			レーンロープを引っ張った				
平泳ぎ	7.1		スタートおよび折り返し後、最初の一蹴りの前にバタフライキックを複数回行った			競 技	10.7		他の泳者を妨害した		
			体がうつぶせ状態ではなかった(折り返し中を除く)		10.8			速力、浮力、耐久力を助ける	道具を用いた 水着を着用した		
	7.2		泳ぎのサイクルが、一かき、一蹴りの組み合わせと順になっていなかった					承認を得ていないテープを体につけて泳いだ			
			腕のかき	左右対称でなかった			10.9		自分の出場しない競技で入水した		
	7.3		両腕が胸から同時に前方に出なかった		10.10			リレーチームが4名で構成されていない			
			肘が水面より出た(折り返し時およびゴール前の最後の一かきを除く)		10.11			引継ぎ違反			
			手をヒップラインより後ろまでかいた		10.12			泳いでいないメンバーが競技終了前に入水した			
	7.4		泳ぎのサイクルの間に頭が水面上に出なかった		10.13			リレーオーダーどおりに泳がなかった			
			スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に頭が水面上に出なかった		10.14			速やかな退水をせず、妨害行為になった			
			脚の動作	同時でなかった 左右対称でなかった			10.16		ペースメーカーとなる	装置を使用した 行為を受けた	
	7.5		足	外側に向かわなかった 交互に動いていた				他			
			下方へのバタフライキックを行った		違反の内容と場所(発生時間 時 分)						
7.6		折り返し	手が同時にタッチしなかった								
		ゴールで	手が離れた状態でタッチしなかった								

※ 違反があった場合は、✓欄に「✓」印を記入する。違反の内容と場所欄に、違反行為の詳細を記入すること。

場所については、「(スタート時より)」○○m地点、○○mの折り返し」等と記入する。

役職		審判長	順序	通告	コンピュータ	記録
確認者			チェック			

時 分

時 分